

公立大学法人島根県立大学次期（第2期）中期目標素案（項目）

前文（目指すべき大学像）

現 行	大学憲章	（案）
<p>1. 学ぶ意欲を大切にし、高めていく大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学生一人ひとりの学ぶ意欲を大切にし、それを高めていく ●さまざまな課題に主体的に取り組む意欲を持ち、解決手法等を身につけた人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> →質の高い教育の提供 →学生に対するきめ細やかな支援 <p>2. 地域に根ざし、地域に貢献する大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●創造性豊かで実践力のある人材の育成 ●地域社会の活性化と発展に寄与 <ul style="list-style-type: none"> →地域の幅広い多様な学習ニーズへの対応 →研究成果の地域への還元 <p>3. 北東アジアにおける知的共同体の拠点として世界と地域をつなぐ大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●世界に存在感をアピールできる大学を目指す <ul style="list-style-type: none"> →北東アジアの総合的な研究の推進 ●国際的な視野を持ち多様な価値観を認める人材の育成を目指す <ul style="list-style-type: none"> →北東アジアをはじめとする大学等との学術ネットワークの形成 →留学生の派遣・受入れを通じた交流の積極的実施 	<p>1. 市民的教養を高め、主体的に学び、実践する人材の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●現代社会の諸分野において着実に貢献できる人材の養成 <p>2. 現代社会の諸課題に対応した“諸科学の統合”の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ●複雑化する現代社会諸課題への対処 <ul style="list-style-type: none"> →人間と社会に関する専門諸科学の総合的研究 <p>3. 地域の課題を多角的に研究し、市民や学生の地域活動を積極的に支援して、地域への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域に開かれた大学として地域に貢献 <ul style="list-style-type: none"> →保有する豊かな知的資源を活かす。 →地域研究を市民や学生と連携しながら実施 →地域活動への積極的な参加 <p>4. 北東アジア地域をはじめとする国際的な研究教育の拠点の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ●北東アジアの知の拠点の構築 <ul style="list-style-type: none"> →北東アジアや世界の諸地域との教育的・学術的ネットワークの展開 <p>5. 自律と協同、透明性が高く機能性に優れた大学運営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ●社会や時代の変化に即応できる大学運営の推進 <ul style="list-style-type: none"> →3キャンパスの有機的結合 →たえず自己検証と改善に努めながら、情報の積極的な公開 	<p>1. 学ぶ意欲を大切にし、高めていく大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学生一人ひとりの学ぶ意欲を大切にし、それを高めていく ●さまざまな課題に主体的に取り組む意欲を持ち、解決手法等を身につけた人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> →質の高い教育の提供 →学生に対するきめ細やかな支援 ●<u>変貌する経済・社会に柔軟に対応できる人材の育成</u> <p>2. 地域に根ざし、地域に貢献する大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域社会の活性化と発展に寄与 <ul style="list-style-type: none"> →<u>地域連携の推進</u> →<u>研究成果等の地域における積極的な活用</u> →<u>地域への積極的な情報提供</u> →地域の幅広い多様な学習ニーズへの対応 ●<u>地域が求める人材の育成</u> <p>3. 北東アジア地域をはじめとする国際的な研究教育拠点としての大学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●<u>北東アジアの知の拠点の構築</u> <ul style="list-style-type: none"> →北東アジアや世界の諸地域との教育的・学術的ネットワークの形成 ●国際的な視野を持ち多様な価値観を認める人材の育成を目指す <ul style="list-style-type: none"> →<u>国際的な視野を持つグローバル人材の育成</u> →留学生の派遣・受け入れを通じた交流などの積極的実施

論点

	内 容	背 景
人材育成	<p>1. 人材育成の方向性</p> <p>①日本国内はもとより国際的にも活躍できる優れた人材（継続）</p> <p>②少子高齢化が進む地域の活性化と発展に寄与する人材（強化）</p> <p>③豊かな教養に支えられたグローバル人材（新規）</p> <p>2. 人材育成のための教育</p> <p>①基盤科目・プログラム専門科目の設置など体系的なカリキュラムの構築（強化）</p> <p>②英語等の理解度に応じた習熟度別教育の実施（新規）</p> <p>③必要に応じた補習教育（リメディアル教育）の実施（継続）</p> <p>④変貌する経済・社会に柔軟に対応するための進路や人生設計を意識させるキャリア教育の実施（新規）</p> <p>⑤社会人等の学び直しのための教育（リカレント教育）の実施（継続）</p> <p>⑥教員の教育能力を高める（FD活動）の積極的推進（強化）</p> <p>3. その他</p> <p>①学生の主体的な取組への支援（新規）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に貢献する人材と北東アジアに精通した人材の育成(議会) ・北東アジアのマーケットで活躍する人材の育成(議会) ・経済などのグローバル化に対応するため、外国語教育を強化したグローバル人材の育成(産業界) ・ビジネスなど実践で活躍できる人材の育成(議会) ・学力等に応じた教育を実施し、より高いレベルへ導く(評価委) ・学生に目標を持たせる意識付けが必要(評価委) ・学生一律のレベルアップは困難。教育に差をつけることも必要(評価委)
キャリア支援	<p>①職に対するきめ細かな支援の強化と卒業生に対する支援の実施（強化）</p> <p>②国家試験等の合格や各種資格取得を支援（継続）</p> <p>③変貌する経済・社会に柔軟に対応するための進路や人生設計を意識させるキャリア教育の実施（新規、再掲）</p> <p>④海外企業研修等の充実によるキャリア形成の支援（継続）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入学時からのキャリア教育を充実し、就職を有利に導く
地域貢献	<p>①島根県や地域社会が抱える課題の解決に向けた研究の推進（継続）</p> <p>②県民ニーズに対応した学習機会等の提供（継続）</p> <p>③民間団体や行政との連携（強化）</p> <p>④県内教育研究機関等との連携（継続）</p> <p>⑤地域連携推進センターを中心とした地域連携の推進（継続）</p> <p>⑥研究成果等の地域における積極的な活用（新規）</p> <p>⑦地域への積極的な情報提供（新規）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県立大学が果たす役割は東京の大学と異なる。地域に貢献する大学を目指すべき(評価委) ・県と定期的な意見交換が必要(議会) ・具体的に何が地域に還元されているか明確にする(評価委) ・地域課題解決への積極的に参画を(評価委) ・地域へ積極的に情報提供を行い、大学を親しみやすいものとする ・わかり易い広報活動で、大学が親しみやすいものとなる